

第86号

発行年 令和元年 県立総合病院 栄養管理室

あなたの骨は大丈夫? 骨粗鬆症を予防しよう!



骨粗鬆症が原因で起こる高齢者の骨折は生活の質(QOL)を大きく損なうため、骨粗鬆症の予防が重要です。

骨粗鬆症の危険因子



除去できる危険因子

カルシウム不足、ビタミンD不足、ビタミンK不足 リンの過剰摂取、食塩の過剰摂取、極端な食事制限 運動不足、日照不足、喫煙、過度の飲酒、多量のコーヒー 除去できない危険因子

加齢、性(女性)、人種、家族歷 遅い初潮、早期閉経、過去の骨折



カルシウムの推奨量(1日あたり)









50歳~ 700mg

30~49歳 650mg

15~29歳 800mg





15歳~ 650mg 干レエビ 710mg /

チーズ 126mg (1切れ:20g)



木綿豆腐 180mg (1/2丁:150g)



(10g)

220mg (200ml)



小松菜136mg (1/4束:80g)

▶ 骨粗鬆症の予防のための食生活のポイント

骨の健康のためにはカルシウムの摂取が重要ですが、それだけではありません。

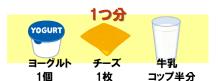
カルシウムの吸収を促進するビタミンD、骨へのカルシウムの取り込みを助けるビタミンKなど様々な栄養素も必要 です。エネルギーと栄養素を過不足なく摂取することが大切です。

▶ 1日3食規則正しく、バランスのとれた食事をとりましょう

主食(ご飯・パン・麺)、主菜(肉・魚・卵・大豆料理)、副菜(野菜・きのこ・海藻料理)のそろった食事をとる。 特にカルシウムの摂取量を増やす工夫として、主菜で大豆料理を、副菜で緑黄色野菜や海草類を取り入れることが 挙げられます。

適量の牛乳・乳製品をとりましょう

12~69歳の男性:2~3つ分 女性:2つ分、70歳以上の男性・女性:2つ分



材料(1人分)

かぼちゃ 60g 玉ねぎ 15g バター 2g

50g 水 コンソメ 0.5g

牛乳 100ml 0.2g こしょう 0.1g



季節の野菜と牛乳でつくろう!!

かぼちゃのポタージュ



- (1) かぼちゃは皮をむきいちょう切りにし、たまねぎは薄切りにしておく。
- ② 鍋にバターを熱し、玉ねぎをしんなりするまで炒める。
- ③ ②にかぼちゃ、水、コンソメを入れ、軟らかくなるまで煮る。
- ③をミキサーやブレンダーで撹拌する。 **(4**)
- ⑤ ④と牛乳を合わせて温め、塩、こしょうで味を調えてできあがり。





1人分 エネルギー 144kcal 蛋白質 4.6g 脂質 5.6 g 炭水化物 19g 塩分 0.5g カルシウム 122mg